

モータ取付方法

減速機とモータとの軸接合部には特殊なカップリングを使用しておりますので、モータ軸はストレート軸以外に、キー溝付軸やDカット軸も取付可能です。

次の手順 (1) ~ (8) に従って組み付けを行ってください。

(キー溝付軸の場合は、キーを取り外して組み付けを行ってください。)

- (1) モータ軸と減速機フランジ面の防錆剤・油分などをふき取ってください。(図 F1)
- (2) カップリング③が真上になるように減速機を適当な台の上に置いてください。
- (3) セット用孔の栓①を取り外してください。
- (4) セット用孔①からカップリング締付ボルト②が締め付けられるように、手回しで位置を合わせてください。
- (5) カップリング③の中心孔にモータ軸を挿入して垂直に押し込み、モータとアダプタープレート④のインロー部をはめ合わせてください。
モータ用フランジプレート付の場合は、モータとアダプタープレート④の間にフランジプレート⑤を取り付けます。
取り付けは、アダプタープレート④のインローとフランジプレート⑤のインロー部をはめ合わせた後、カップリング③の中心孔にモータ軸を挿入して垂直に押し込みモータとフランジプレート⑤のインロー部をはめ合わせてください。
- (6) モータとアダプタープレート④を、モータ取付ボルトで締め付けてください。
- (7) セット用孔からトルクレンチで、カップリング締付ボルト②を表 F1 ~ F3 の締付トルクを目安に締め付けてください。
- (8) セット用孔に栓①を取り付けてください。

▶ 動画で紹介

Web サイトで、サーボモータの取付方法を動画で紹介しています。

https://tools-japan.sumitomodrive.com/ib/install_c



表 F1 PE タイプ

カップリング孔径 (mm)	締付ボルト	締付トルク (N・m)	許容伝達トルク (N・m)
8	M3	1.67	7.84
9	M3	1.67	8.55
10	M6	8.83	30.2
11	M5	7.35	28.0
14	M4	3.92	22.1
	M5	7.35	33.8
19	M6	8.83	44.0
22	M8	21.6	102
24	M6	8.83	54.0
	M8	21.6	109
28	M8	21.6	116
35	M10	42.7	147

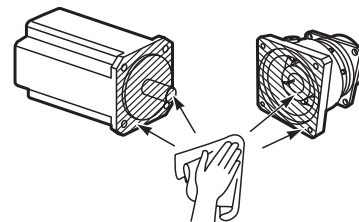


図 F1

表 F2 P1 タイプ・PK1 タイプ

カップリング孔径 (mm)	締付ボルト	締付トルク (N・m)	許容伝達トルク (N・m)
6	M3	1.67	9.18
8	M3	1.67	7.93
9	M4	3.92	22.0
10	M4	3.92	22.7
11	M4	3.92	24.9
14	M4	3.92	26.4
16	M5	7.35	49.6
19	M5	7.35	52.9
22	M6	8.83	61.8
24	M6	8.83	66.2
28	M6	8.83	78.3
35	M8	21.6	99.2

モータ取付方法

表 F3 P2 タイプ

カップリング孔径 (mm)	締付ボルト	締付トルク (N・m)	許容伝達トルク (N・m)
24	M8	35	212
	M10	65	318
28	M8	35	224
	M10	65	335
35	M8	35	244
	M10	65	379
	M12	102	597
42	M10	65	426
	M12	102	637
55	M12	102	782

ご使用の運転サイクルにおける非常時最大トルクまたは起動・停止時ピークトルクを許容できるか、
下式でご確認ください。

$$\frac{\text{非常時最大トルクまたは起動・停止時ピークトルク}}{\text{減速比}} \leq \text{許容伝達トルク}$$

